

びまん型腱滑膜巨細胞腫（色素性絨毛結節性滑膜炎）及び根治切除不能な限局型腱滑膜巨細胞腫（腱鞘巨細胞腫）に対する医師主導治験のご案内

治験の概要

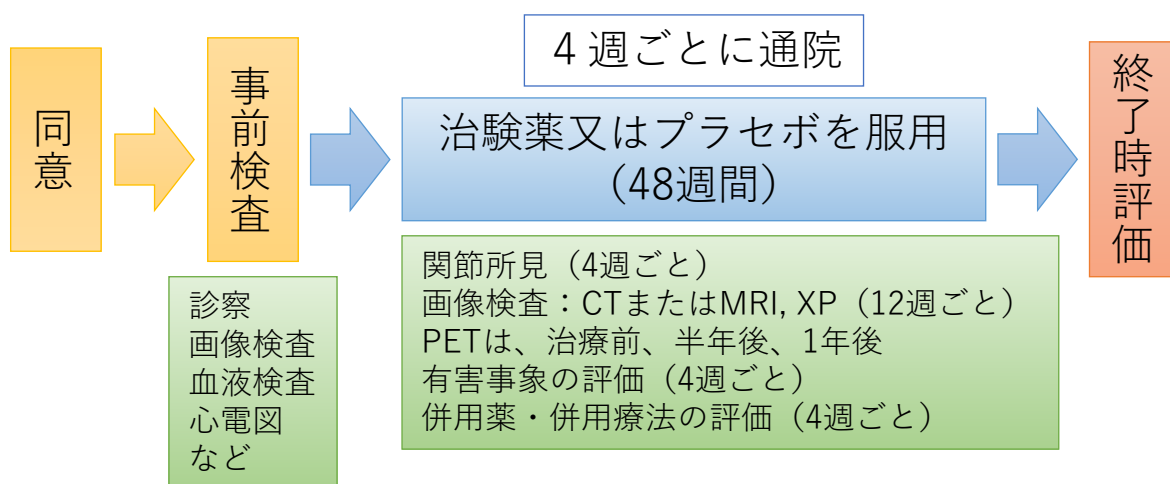
腱滑膜巨細胞腫という良性の軟部腫瘍に対してザルトプロフェンという薬剤が腫瘍の増大を抑制するかと安全性について評価することを目的としています。

参加条件

- 本治験への参加について、十分な説明の後にご本人の自由な意思による文書の同意が得られた患者さん。なお、代諾者は認められません。
 - 画像所見及び病理所見により、膝関節または足関節に発生したびまん型腱滑膜巨細胞腫（色素性絨毛結節性滑膜炎）又は根治切除不能な限局型腱滑膜巨細胞腫（腱鞘巨細胞腫）と確定診断されている患者さん。
 - 計測可能な病変が膝関節又は足関節に少なくとも一つある患者さん。
 - 立位のレントゲン撮影で、膝関節又は足関節に関節裂隙が認められる患者さん。
 - 20歳以上70歳未満の患者さん。
 - 妊娠可能な女性の場合、スクリーニング期間に実施する妊娠検査が陰性である患者さん。
- * その他にも基準があり、治験にご参加いただけない場合があります。

治験スケジュール

- 事前検査で治験参加の条件を満たしているかを確認します。
- 治験薬またはプラセボ（対照薬）を1日3回服用していただきます。
- 治験期間は48週間で、4週間ごとの通院が必要です。
- お申し出があればいつでも中止が可能です。



【試験の詳細】

試験名：びまん型腱滑膜巨細胞腫（色素性絨毛結節性滑膜炎）及び根治切除不能な限局型腱滑膜巨細胞腫（腱鞘巨細胞腫）患者に対するザルトプロフェンのプラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験（第II相試験）
UMIN試験ID:UMIN000025901

【問い合わせ先】

金沢大学附属病院整形外科
武内章彦（助教）
電話：076-265-2374
（9:00～17:00）